

三菱シーケンサ テクニカルニュース

No. FA-D-0009-B 1/5

2008年 8月

表 題 A/QnAシリーズプログラミングユニット生産中止のお知らせ

適用機種 A7PUS, A7PU, A8UPU, A8PUJ, A8PUE, Q6PU, A8PU-BG

三菱シーケンサMELSEC-A/QnAシリーズに格別の御愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

このたび、長い間ご愛顧頂いておりますA/QnAシリーズプログラミングユニット（全6機種）とA8PU/A8UPU用ソフトケース（A8PU-BG）の生産を下記のとおり中止させて頂きまますので、ご了承の程宜しくお願いいたします。

記

1. 生産中止機種

製品名	形名	形名コード	機種概要	代替機種
Aシリーズ周辺装置 プログラミング ユニット	A8UPU	13K119	ACPU用	三菱電機エンジニアリング 株式会社製 EPU01 (詳細は5項参照)
	Q6PU	13PE06	QnACPU用	
	A7PU	13K108	ACPU用 AnA, AnUは A3H相当のデバイス範囲のみ	
	A8PUJ	13K120	ACPU用ハンドヘルド接続用	
	A7PUS	13L105	ACPU用AnSCPUのみ ネジ止め可	
	A8PUE	13PA03	ACPU用英語表示	三菱電機エンジニアリング 株式会社製 EPU00E*1 (2008年10月出荷予定)
ソフトケース	A8PU-BG	-	A8PU, A8UPU用	なし

*1：A8PUEと接続できるCPUユニットは同一です。

EPU01およびEPU00Eの詳細仕様につきましては、三菱電機エンジニアリング株式会社の各営業所へお問い合わせください。

各営業所のお問い合わせ先は、下記のホームページアドレスを参照してください。

三菱電機エンジニアリング株式会社：<http://www.mee.co.jp/>

2. 生産中止理由

使用部品の一部が入手困難な状況であり、製品の継続生産が困難になることが予想されるため。

3. 生産中止時期

1) A8UPU, A8PUJ, A7PUS

- ・受注生産移行日 : 2008年5月1日
- ・受注締め切り : 2008年7月末日
- ・生産中止日 : 2008年7月末日

2) Q6PU, A7PU

- ・受注生産移行日*1 : —
- ・受注締め切り : 2008年7月末日
- ・生産中止日 : 2008年7月末日

*1: 受注生産品のため, 受注生産日は設定しません。

3) A8PUE, A8PU-G

- ・受注生産移行日*1 : —
- ・受注締め切り : 2009年1月末日
- ・生産中止日 : 2009年1月末日

*1: 受注生産品のため, 受注生産日は設定しません。

4. 修理対応

1) A8UPU, Q6PU, A7PUS, A8PUJ, A7PU

修理対応期間: 2015年7月末日 (生産中止後, 7年間)

ただし, 製品の状態によっては, 修理対応できない場合がございます。

2) A8PUE, A8PU-BG

修理対応期間: 2016年1月末日 (生産中止後, 7年間)

ただし, 製品の状態によっては, 修理対応できない場合がございます。

5. EPU01に関して

三菱電機エンジニアリング株式会社製プログラミングユニットEPU01の操作性は,

A8UPU・Q6PUと同じであるため, 操作性は違和感なくご使用できます。

この機会に, EPU01への代替をご検討するようお願いします。

EPU01の特長および接続可能なCPUユニットは以下を参照するようお願いします。

(1) 特長

- ・MELSEC-QシリーズのハイパフォーマンスモデルQCPUおよびQCPU(Aモード)に対応しております。
- ・MELSEC-A/QnAシリーズにも対応しております。
- ・EPU01はCPUユニットに直接接続するアドオン方式とケーブル接続によるハンドヘルド方式で接続できます。

(2) 接続可能なCPUユニット形名・接続方式

接続可能なCPUユニット形名			接続方式	
			アドオン	ハンドヘルド
MELSEC-Q シリーズ	Qモード*1	Q02CPU, Q02HCPU, Q06HCPU, Q12HCPU, Q25HCPU	不可	可能 (EPU20R2CBL ケーブル使用)
	Aモード	Q02CPU-A, Q02HCPU-A, Q06HCPU-A		
MELSEC-A シリーズ		A0J2CPU, A0J2HCPU	可能	可能 (AC30R4-PUS ケーブル使用)
		A1NCPU, A2NCPU, A2NCPU-S1, A3NCPU		
		A3HCPU, A3MCP, A3VCP, A73CPU, A373CPU		
		A2ACPU-S1, A3ACPU	不可	
		A2UCPU-S1, A3UCPU, A4UCPU		
		A1SHCPU, A1SJHCPU, A2SHCPU		
		A2CCPUC24 (-PRF), A2CJCPU-S3, A1FXCPU		
	A2USCPU-S1, A2USHCPU-S1			
MELSEC-QnAシリーズ		Q2ACPU-S1, Q3ACPU, Q4ACPU	可能	
		Q2ASCPU-S1, Q2ASHCPU-S1	不可	

*1：シリアルNo. の上5桁が“02092”以降の製品に接続可能です。

ただし、上記表に記載されている形名のCPUユニット以外では接続できません

(3) 生産中止機種との比較

項目		EPU01	A8UPU	Q6PU	A7PU	
接続方式	アドオン	接続可能シーケンサ CPU参照	ACPU本体に ワンタッチ方式で 取り付け	QnACPU本体に ワンタッチ方式で 取り付け	ACPU本体に ワンタッチ方式で 取り付け	
	ハンドヘルド	接続可能シーケンサ CPU参照*1	RS-422ケーブルにより接続			
外部I/F	RS-422	本体 裏面	アドオン接続, AC30R4-PUS ケーブル接続	アドオン接続, AC30R4-PUSケーブル接続		アドオン接続, AC30R4/AC300R4 ケーブル接続
		本体 右横	—	AC20R4-A8PUケーブル接続		—
		本体 上面	—	—		RS-422 ケーブル接続
	拡張I/F		—	未使用	—	オーディオ カセットI/F
	RS-232	本体 右横	EPU20-20R2CBL ケーブル接続	—		
外形寸法 H×W×D [mm]		188×96×44.5 アドオン装着時は 奥行き38(D)	188×95×44.5アドオン装着時は 奥行き37.5(D)		188×79×44.5 アドオン装着時は 奥行き37.5(D)	

項目		EPU01	A7PUS	A8PUJ	A8PUE	
接続方式	アドオン	接続可能シーケンサ CPU参照	ACPU本体に ワンタッチ方式 で取り付け	—	ACPU本体に ワンタッチ方式 で取り付け	
	ハンドヘルド	接続可能シーケンサ CPU参照*1	RS-422ケーブル 「AC30R4-PUS」 により接続	RS-422ケーブルにより接続		
外部I/F	RS-422	本体 裏面	アドオン接続, AC30R4-PUS ケーブル接続	アドオン接続, AC30R4-PUS ケーブル接続	—	アドオン接続, AC30R4-PUS ケーブル接続
		本体 右横	—	—		AC20R4-A8PUEケーブ ル接続
		本体 上面	—	—	AC20R4-A8PUケーブ ル接続	未使用
	拡張I/F		—	—		
	RS-232	本体 右横	EPU20-20R2CBL ケーブル接続	—		
外形寸法 H×W×D [mm]		188×96×44.5 アドオン装着時は 奥行き38(D)	102×109×35.5 アドオン装着時は 奥行き28(D)	184×95×22.5 壁掛け用フック引き 出し時は232(H)	188×95×44.5 アドオン装着時は 奥行き37.5(D)	

*1：EPU01をMELSEC-A/QnAシリーズとハンドヘルド方式で接続する場合、本体裏面のRS-422コネクタをご使用ください。また、接続する場合、下記接続ケーブルが必要となります。

形名	概要
AC30R4-PUS	CPU-A8UPU/A7PUS接続用ケーブル (3m)

副 番	発行年月	改定内容
-	2008年1月	初版
A	2008年3月	「3. 生産中止時期」 ・生産中止時期 1)にA8PUJ, A7PUSを追加しました。 ・生産中止時期 2)のA8PUJ, A7PUSを削除しました。 ・生産中止時期 3)にA7PUを削除しました。
B	2008年8月	「1. 生産中止機種」 ・A8PUEの代替機種であるEPU00Eを追加しました。 「5. EPU01に関して」 ・EPU01でハンドヘルド接続する際の注意事項を記載しました。 ・A8PUEの仕様を修正しました。



三菱電機株式会社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)

お問い合わせは下記へどうぞ

本社機器営業部	〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3 (東京ビル)	(03) 3218-6760
北海道支社	〒060-8693 札幌市中央区北二条西4-1 (北海道ビル)	(011) 212-3794
東北支社	〒980-0011 仙台市青葉区上杉1-17-7 (仙台上杉ビル)	(022) 216-4546
関東支社	〒330-6034 さいたま市中央区新都心11-2 (明治ビル生命さいたま新都心ビルランドアクシス・タワー)	(048) 600-5835
新潟支店	〒950-8504 新潟市中央区東大通2-4-10 (日本生命ビル)	(025) 241-7227
神奈川支社	〒220-8118 横浜市西区みなとみらい2-2-1 (横浜ランドマークタワー)	(045) 224-2624
北陸支社	〒920-0031 金沢市広岡3-1-1 (金沢パークビル)	(076) 233-5502
中部支社	〒450-8522 名古屋市中村区名駅3-28-12 (大名古屋ビル)	(052) 565-3314
豊田支店	〒471-0034 豊田市小坂本町1-5-10 (矢作豊田ビル)	(0565) 34-4112
関西支社	〒530-8206 大阪市北区堂島2-2-2 (近鉄堂島ビル)	(06) 6347-2771
中国支社	〒730-8657 広島市中区中町7-32 (ニッセイ広島ビル)	(082) 248-5348
四国支社	〒760-8654 高松市寿町1-1-8 (日本生命高松駅前ビル)	(087) 825-0055
九州支社	〒810-8686 福岡市中央区天神2-12-1 (天神ビル)	(092) 721-2247

三菱電機FA機器TEL, FAX技術相談

※1:土・日・祝祭日、春期・夏期・年末年始の休日を除く通常業務日
 ※2:ACサーボ、モーション窓口にて対応します
 ※3:春期・夏期・年末年始の休日を除く

●電話技術相談窓口

対 象 機 種	電話番号	受 付 時 間 ^{※1}
MELSEC-Q/QnA/A シーケンサ	シーケンサ一般 (下記以外) ネットワーク、シリアル コミュニケーションユニット 位置決めユニット※2 アナログ、温度、湿度入力、 高速カウンタユニット C言語コントローラ MESインタフェースユニット	052-711-5111 052-712-2578 052-712-6607 052-712-2579 052-712-2370
MELSOFTシーケンサ プログラミングツール	MELSOFT GXシリーズ SW□IVD-GPPA/GPPQなど	052-711-0037
MELSOFT通信支援 ソフトウェアツール	MELSOFT MXシリーズ SW□DSF-CSRP/OLEX/XMOPなど	052-712-2370
MELSECバスコンポード MELSEC計装/Q二重化	Q80BDシリーズなど プロセスCPU 二重化CPU	052-712-2830
MELSEC Safety	安全シーケンサ (MELSEC-QSシリーズ) GOT1000/A900シリーズなど	052-712-3079 052-712-2417
MELSOFT GTシリーズ		052-712-2417

●FAX技術相談窓口

対 象 機 種	FAX番号	受 付 時 間 ^{※1}
上記全対象機種	052-719-6762	9:00~16:00 (受信は常時 ^{※3})

インターネットによる三菱電機FA機器技術情報サービス

MELFANSwebホームページ: <http://www.MitsubishiElectric.co.jp/melfansweb>
 MELFANSwebのFAランドでは、体験版ソフトウェアやソフトウェアアップデートのダウンロードサービス、MELSECシリーズのオンラインマニュアル、Q&Aサービス等がご利用いただけます。FAランドID登録 (無料) が必要です。

安全に関するご注意

本テクニカルニュースに記載された製品を正しくお使いいただくため
 ご使用前に必ず「マニュアル」をよくお読みください。